

堺環境戦略の策定について

堺市環境局 環境都市推進部 環境政策課

■ 経過・背景①（これまでの経過等）

- **環境審議会での審議（H29～H30）を経て、H30年12月に第3次堺市環境基本計画を策定**
⇒ 低炭素、資源循環、自然共生、安全・安心の各分野において、多様な主体の参加・協働のもと施策を推進

< 第3次堺市環境基本計画の概要 >

- 計画期間

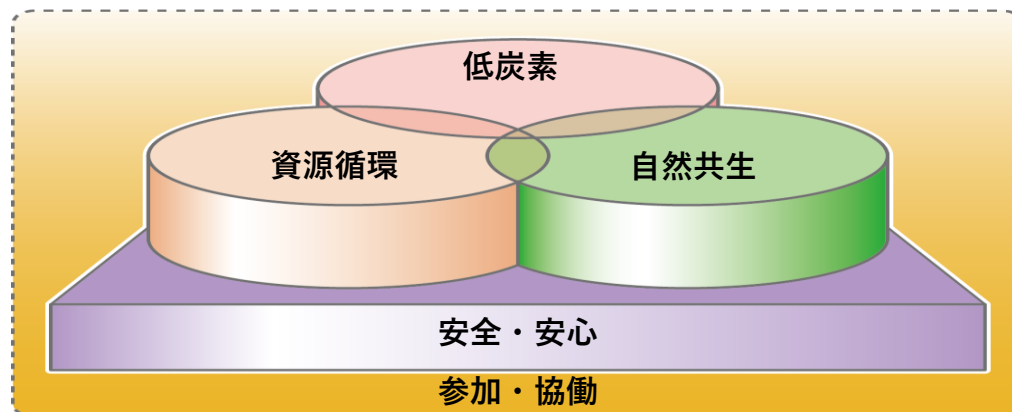
2019年度から2028年度まで

- 位置づけ

堺市環境基本条例第8条に基づく「環境の保全と創造に関する基本的な計画」であり、環境行政のマスタープラン

- テーマ

豊かな未来を築く、持続可能なまち・堺



- また、**各環境分野においては、基本計画を踏まえた個別計画を定め、具体的な数値目標や取組内容を位置づけて**おり、これらの計画に基づき総合的に環境施策を推進

【低炭素】地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）、地域エネルギー施策方針 等

【資源循環】第3次循環型社会づくり計画、第3次一般廃棄物（ごみ）処理基本計画 等

【自然共生】生物多様性・堺戦略

【参加・協働】環境教育等行動計画

■ 経過・背景②（基本計画審議時点からの動向等）

国際的な潮流

● IPCC特別報告書（2018.10）

「気温上昇を2度よりリスクの低い1.5度に抑えるためには、2050年までにCO2の実質排出量をゼロにすることが必要」

● G20大阪サミット首脳宣言（2019.6）

2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにすることをめざす「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が共有

国の動向

● 脱炭素に向けた環境大臣メッセージ（2019.12）

小泉環境大臣から自治体に宛てて、2050年までのCO2排出量の実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）に向けた先進的な取組を要請

経済界の動向

● 経済団体連合会「パリ協定に基づくわが国の長期成長戦略に関する提言」（2019.3）

「世界の経済成長を実現しつつ、温室効果ガス排出量を地球規模・長期にわたって大幅に削減（脱炭素化）していく鍵は、民主導の非連続なイノベーションの創出」
⇒大企業を中心に、2050年に向けた環境ビジョン等を策定する企業が増加

本市の状況

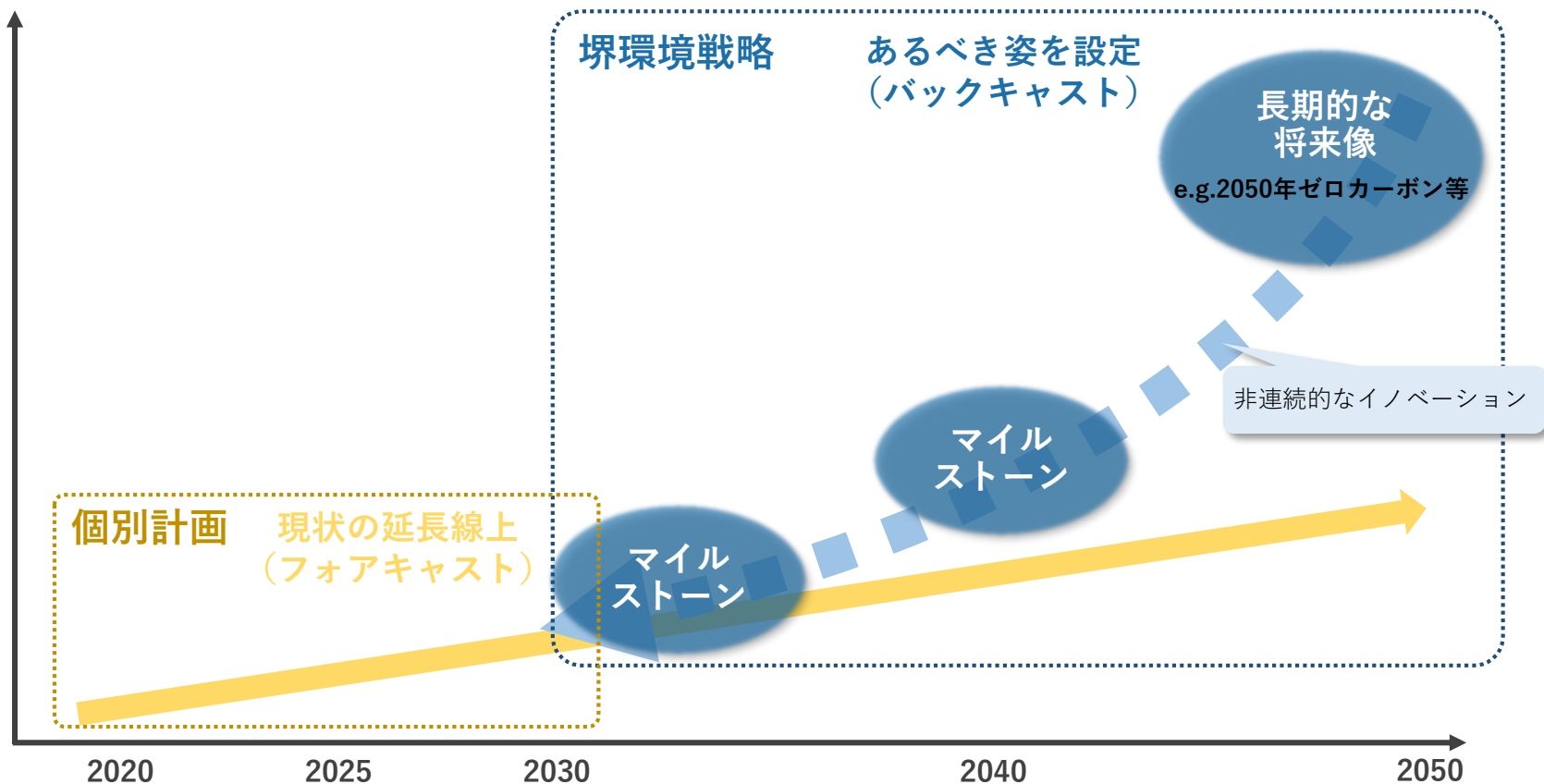
● 堺市議会「気候非常事態宣言に関する決議」（2019.12）

SDGs未来都市として、「気候非常事態」を宣言し、先導的な自治体として、SDGsの基本的手法であるバックキャストを採用し、2050年の温室効果ガス実質ゼロに向け取組を進めること等を求めるもの。

環境問題を取り巻く国際的潮流や国の動向等が時代の転換点ともいえる大きな動きを見せており、パラダイムシフトが求められている状況の中で、第3次堺市環境基本計画の目標年次である2028年度よりも更に**長期的な環境のあるべき将来像を掲げ、その達成に向けたロードマップをバックキャストにより描いていくことが必要。**

■ 堺環境戦略の策定イメージ①（位置づけ等）

- 堺環境戦略は、第3次堺市環境基本計画に掲げる方向性を踏襲しつつ、その発展版として策定することとし、2050年等の長期的な環境の将来像や中長期的なロードマップを掲げるとともに、2040年、2030年（SDGs）などをマイルストーンとした達成すべき姿をバックキャストで設定



- 2025年・2030年など比較的短期・中期に推進する具体的な施策内容や、当該施策の積み上げによる目標設定は、分野別の個別計画において策定

■ 堺環境戦略の策定イメージ②（基本的な方向性案）

- 堺環境戦略では、**脱炭素（カーボンゼロ）**を軸とし、脱炭素に資するものを中心に、**資源循環、自然共生、安全・安心の各環境分野を総合的に盛り込む。**
- SDGsの考え方を活用し、環境政策による社会・経済的課題の同時解決や、社会面・経済面の向上が環境面に与えるベネフィット等も総合的に考慮
⇒ 脱炭素（カーボンゼロ）を軸に、環境と経済が好循環し、かつ、安全・安心で魅力的な都市環境が実現している、**環境・社会・経済が統合的に向上されたビジョンを描く。**
- Society5.0、スマートシティの実現や、革新的な社会経済システム、ライフスタイル、技術など**あらゆる観点からのイノベーションを考慮する。**
- 堺市単独ではなく、幅広い関係者とのパートナーシップの充実・強化を踏まえるとともに、友好都市など**周辺地域と地域資源を補完し合い、支え合う、自立・分散型の社会**を描く。

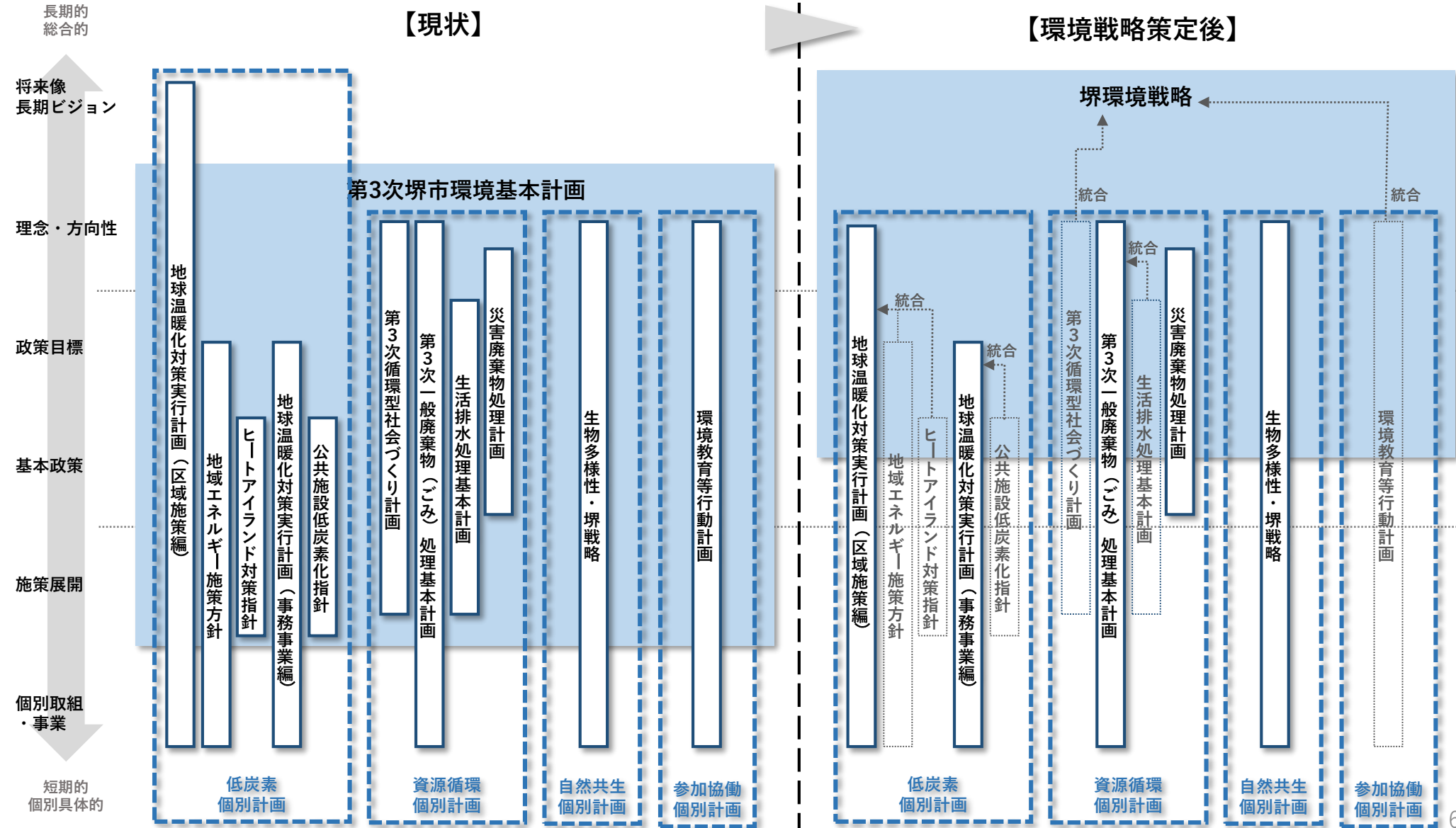
環境政策がSDGsの達成をけん引するとともに、ポストSDGsに向けたイノベーション等を踏まえて、**脱炭素の実現を核とした、自立・分散、相互連携型の持続可能な堺市版「地域循環共生圏」**を具体化し、日本で最も進んだ環境の将来像を描く。

【想定されるキーワード】

- ・地域循環共生圏
- ・（ネット）ゼロカーボン
- ・RE100
- ・EV100
- ・ZEH,ZEB
- ・エネルギー融通
- ・VPP
- ・水素
- ・新交通、MaaS、CASE
- ・カーボンリサイクル
- ・サーキュラーエコノミー
- ・シェアリングエコノミー
- ・適応
- ・グリーンインフラ
- ・Eco-DRR
- ・AI、IoT、ロボティクス
- 等

■ 堺環境戦略の策定イメージ③ (計画体系の整理)

○ 堺環境戦略の策定と併せて、環境行政の計画体制も整理 (個別計画は各改定時期に合わせて順次改定等)



■ 進め方 (想定スケジュール)

- 審議会での議論、パブリックコメントの実施に加え、外部有識者や環境系企業（ベンチャー等）へのヒアリングを行い、令和2年度中に策定予定

